

Yomago East

- ●創立/1968年4月24日 ●事務所/米子市西福原1-1-55 ホテルサンル―ト米子 ℡(0859)32 5531
- ●例会日/水曜日12:30~13:30 ●例会場/ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 Ta (0859) 33-0911
- ●会長/野坂美仁 ●幹事/伊藤慎哉 ●会報/林 俊一

会員数 101名 (正会員 100名 名誉会員 1名)

ビジター

今週のお祝い

出席100%祝:1年 足立耕太郎君 2年 岡 久治君 3年 岩崎 浩君 4年 戸田 忍君 9年 植田 昭君 31年杉原弘一郎君

幹事報告

- 1. 本日、オブザーバー 中田智尚君、松本奈緒子君
- 2. 2014-15年度地区役員の皆様へ 松本直前ガバ ナーよりお礼状
- 3. 地区関係費前期分納入のお願い

(佐藤ガバナー事務所より)

- 4. 10/3~4地区大会のご案内 (岡山ドーム他)
- 5. 9/27第3回全国RC親睦卓球大会 in 出雲

(カミアリーナ)

6.7/8 ガバナー補佐訪問クラブ協議会

例会終了後~14:30

7.7/22 ガバナー講師訪問例会

18:30~19:30

8. 鳥取中央RC7/13(月)夜間例会 ビジター受付あり 鳥取RC 7/16(木)ガバナー公式訪問 " (夜間例会)

<プログラム>

「会長方針」一並びに組織説明

米子東ロータリークラブ 会長 野坂美仁 君



次回例会

7/15 「理事抱負」

7/22 ガバナー公式訪問例会(夜間例会)18:30~19:30

7/29 休会(定款第6条)

今後の行事予定

7/22 ガバナー公式訪問例会

8/5 総会

8/12 休会(定款第6条)

8/19 納涼夜間例会



Be a gift to the world 世界へのプレゼントに称ろう

会長卓話 H27.7.1 2015-16年度 米子東ロータリークラブ 野坂美仁

- •「君」づけで呼称を
- 会報の文字起こしを止めてシンプルな週報へ。「写真」を増やす。

ロータリークラブって何ですか? ボランティア奉仕団体? → NO

一言で云えば「職業倫理を重んずる実業人専門職業人の集まり」「集って職業倫理を高め合うこと」が重要で、例会には必ず出席し、例会の内容も、親睦・卓話の内容も「奉仕の理想」関するような内容が望ましいのではないでしょうか。

【ロータリーの目的】

あらゆる事業に基礎として奉仕の理念を推奨し、これを育むことにある。具体的には次の各項を奨励することにある

- 1. 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
- 2. 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン 各自の職業を高潔なものにすること
- 3. ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること
- 4. 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

【2015-16年度 米子東ロータリークラブ運営方針】

国際ロータリー(RI)K.R.ラビンドラン会長は1月の国際協議会で2015-16年度RIテーマを「Be a gift to the world(世界へのプレゼントになろう)」と 発表されました。「人は手を閉じて生まれ、手を開いて世を去る」、「己の才能は、天から授かったもの」と言われ、その授かりものをお返しする事が「Be a gift to the world」になるとされました。人生にはいつか終わりが訪れる。しかも終わりは思ったより早く来る。この限られた人生を、世界が良い場所となるよう、ロータリーはその道を見つける手助けをしてくれる。人生で本当に大切なことに目を向け、私たち自身が世界への贈り物となる方法を見つけることで、より充実した意義ある人生を送れると言われました。

2015-16年度2690地区佐藤芳郎ガバナーはK.R.ラビンドランRI会長のテーマを実践するために、ロータリアン一人一人がロータリー活動に積極的に「参画」し「相互理解」を進め、ロータリーを「楽しみ」奉仕を「実践」してロータリーの「良さ」を実感しロータリーを「好きになる」ことが大切と考え「あいことばはEnjoy Rotary」を提唱されました。ロータリアン個々が「親睦」に「奉仕」に各自の目指すロータリー活動を精一杯実践すれば「クラブはさらに活性化」し「記憶に残るよいロータリー年度」なると言われました。

米子東ロータリークラブは2年後に創立50周年を迎えます。これまでのクラブの歴史と伝統を再認識しこれからの50年を見据えたクラブを作る礎の年として今年のクラブテーマに「温故知新」を掲げたいと思います。米子東ロータリークラブの歴史・事業を総括し、100人クラブとして「さすがは米子東」と云われるように以下の目標を掲げ、全員参加型のクラブ運営を行います。次年度に向けて準備を進めながら、米子東クラブの会員で良かったと言われるよう「居心地の良いクラブ」を目指したいと思いますロータリークラブに「ノー」はありません。会員の皆さんのご協力をよろしくお願い致します。

- 1. 「先人に学ぶ」:クラブ運営に際して「元会長会」を設置し、期に応じていろいろなご助言を頂きたいと思います。
- 2. 次年度・次々年度に向けて準備: 次年度(2016-17年度)境港RC庄司尚文ガバナー年度に地区青少年委員会および インターアクト委員会を米子東ロータリークラブから委員長として協力する事になります。 今年度から地区委員会の 副委員長を米子東RCから協力します。
- 3. クラブIT化:国際ロータリーはウェブ上でロータリークラブの状況が一目で分かるように IT化を進めており、米子東ロータリーは「MY ROTARY」アカウントの全員登録を目指します。またクラブホームページの更新やクラブ内の連絡手段として携帯メール、PC メールの活用を進めたいと思います。
- 4. 地区大会とIM、そして韓国国際大会参加:地区大会(10/3-4 岡山)には会員の過半数以上参加、IM(4月米子RC主催)には全員登録及び全員参加、そして平成28年5月28日~6月1日に韓国ソウルで開催の国際大会に多くの会員で参加すると共に姉妹クラブのソウル芸場クラブへの例会参加交流を進めたいと考えています。
- 5. DDF(地区財団活用資金)プロジェクト実施:具体的には「吹奏楽クリニック 目指 せ! 一流アーティスト/越えろ! 今の自分ー」と称し、鳥取県西部地区22中学校吹奏楽部員を対象に一流の演奏者の指導受講の機会を設けて生徒達の技術向上の要望を叶え、地域住民と一緒に「震災復興ハーモニー」を届けるイベントを開催。その模様はCATVなどを通じて広報します。
- 6. 他クラブ訪問:メークアップだけではなく、他クラブとの交流や所属自クラブの例会の在り方などの見直しを目的として、 積極的に(少なくとも近隣のクラブ例会に年1回程度) 他クラブの例会に参加訪問をすることを呼びかけます。
- 7. その他の具体的な目標数値

出席率:ホーム80%、補正90%

寄付額:財団 年次 \$ 150/人・

米山普通寄付 5,000円/人 特別寄付10,000円/人

会員数:100名以上を維持